

# 山梨県立中央病院 医療連携だより

2013.10月 VOL-22



## 目次

- 1.地域連携センターあいさつ
- 2.遺伝性乳がん・卵巣がん症候群 (HBOC) の  
3.ゲノム解析
- 4.地域連携研修会のお知らせ

## 特集

### 遺伝性乳がん・卵巣がん症候群 (HBOC) のゲノム解析

#### 地域連携センター部長あいさつ

平素より、地域医療連携の推進につきまして、ご理解とご協力を賜り深く感謝しております。当院の地域連携業務を専門的に行なう部署「地域連携センター」が開設して10年が経ちました。昨年度も多くの患者さんをご紹介いただき誠にありがとうございました。

平成24年度の県内外の医療機関から紹介していただいた患者さんは14,618人でした。そのうち、地域連携センターで予約をとらせていただいた患者さんは6,048人と全体の約41%でした。なるべく迅速な対応ができるよう努めておりますが、ご希望どおりの予約が取れない場合もあり、ご迷惑をおかけしております。スムーズに受診ができるように予約枠の増加を検討しております。

一方、当院から11,746人の患者さんをご紹介させていただきました。当院では病状が変化し急性期医療を必要とする患者さんをご紹介いただき、病状の安定した後に、地元の医療機関「かかりつけ医」に診ていただくという、医療機関の機能分化を目指しております。そのためにも県内の「かかりつけ医」の先生方との連携を積極的に図っていきたくと考えております。

今後ともご支援・ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



神宮寺 禎巳

## 連携登録医のご紹介コーナー

当院は「かかりつけ医」との連携を積極的に取り組んでおります。今回、医療情報コーナーに連携登録医のお名前を掲示しました。さらに、甲府市を皮切りに訪問を行い個々の連携登録医の情報(施設名・住所・電話番号・診療項目・休日・メッセージ・地図)を掲載したリーフレットを作成し、同コーナーに設置をはじめました。



### 【医療連携概略図】



親切、信頼、進歩 みんなで支える高度医療



地方独立行政法人山梨県立病院機構  
**山梨県立中央病院**  
YAMANASHI PREFECTURAL CENTRAL HOSPITAL  
地域連携センター

〒400-8506 山梨県甲府市富士見1-1-1 TEL.055-253-7111 FAX(直通).055-253-2903





# 遺伝子の解析による乳がん及び卵巣がん

## 10月から乳がん・卵巣がん患者や家族を対象とした外来が開始

山梨県立中央病院(がん拠点病院)では2013年4月にゲノム解析センター(GAC-Genome Analysis Center)を開設し、山梨県民の皆様へゲノム医療を提供することを目指して参りました。

その第一歩として、遺伝子サイズが大きく、その解析が困難であったBRCA1とBRCA2遺伝子の解析を、我々GAC内で施行することが可能となりました。

当院に来院された乳がん及び卵巣がんの患者さんで、希望される患者さんに対して、遺伝子カウンセリング及び検査を行うことと致しました。

## BRCA1とBRCA2遺伝子そして乳がんと卵巣がん

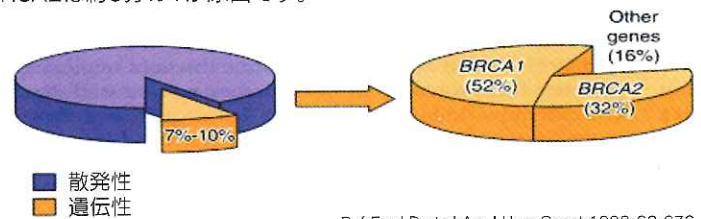
ヒトは約2万3000の遺伝子を有しています。その中で乳がんと卵巣がんの原因と考えられるBRCA1とBRCA2遺伝子は、1994年に発見されました。この遺伝子はDNAが傷ついた際にその修復を行う極めて重要な遺伝子です。しかしながら、一部の患者さんにおいてはこのBRCA1/2の遺伝子が異常を呈している場合があります。この遺伝子の異常を有している方は乳がんおよび卵巣がんの発生頻度が極めて高いということも知られています(下図をご覧ください)。

しかしながら、この遺伝子は、そのサイズが大きく、その解析は困難でしたが当院のゲノム解析センター(GAC)ではこの巨大な遺伝子の解析を可能となりました。

また、十分な遺伝子カウンセリングを行う必要もあります。この両者が可能となったことによりBRCA遺伝子解析で得られた情報を患者さんの医療、またご家族の乳がん・卵巣がんの予防・早期発見に努めて参ることが今回のがん拠点病院としての任務と考え、ここにお知らせ致します。

### 遺伝性乳がん・卵巣がん症候群(HBOC)の頻度とその原因

乳がん・卵巣がんの内の遺伝性の頻度は7~10%です。  
その遺伝性の乳がん・卵巣がん症候群のうちのBRCA1が約半分、BRCA2は約3分の1が原因です。



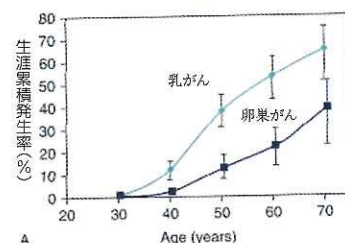
Ref:Ford D et al:Am J Hum Genet 1998;62:676

## 遺伝性乳がん・卵巣がん症候群(HBOC)とは?

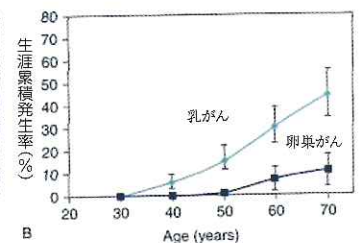
全乳がん、卵巣がん患者の5~10%は、発症に遺伝性の要因が関係するといわれており、遺伝性乳がん卵巣がん症候群 HBOC(Hereditary Breast and Ovarian Cancer Syndrome)と呼ばれています。遺伝形式は常染色体優性遺伝です。BRCA1, BRCA2いずれかに変異をもった患者さんの80%は70才までに乳がんを発症し、BRCA1変異保有者の40%、BRCA2変異保有者の20%が卵巣がんになると言われています(右図参照)。

### 生涯における乳がん及び卵巣がんの発生頻度

BRCA1 遺伝子が異常の場合



BRCA2 遺伝子が異常の場合



生涯累積発生率 ref:Antoniou A, Pharoah PD, Narod S, et al. Am J Hum Genet. 2003;72:1117-1130



がんセンター統括部長  
乳腺外科  
中込 博



婦人科医長  
がん治療認定医  
坂本 育子



ゲノム解析センター研究員  
弘津 陽介

# 乳がんの医療の質の改善を目指して

## 遺伝性乳がん・ 卵巣がんの リスク因子 について

近い血縁内に次のような方がいる場合に、遺伝性乳がん・卵巣がんの可能性がります。

- ◎乳がんや卵巣がんを発症した人がいる。
- ◎両方の乳房にがんを発症した人がいる。
- ◎若い年齢で乳がんを発症した人がいる。
- ◎乳がん・卵巣がん両方を発症した人がいる。
- ◎男性乳がんを発症した人がいる。

近い血縁とは一般的に  
父母・兄弟姉妹・子供・祖父母・叔父叔母をさします。

## 今後の当院における乳がん・卵巣がん患者の診療体制の流れ

当院では、乳がん・卵巣がん患者でBRCA遺伝子検査の希望がある方を対象に以下のような診療体制を検討しています。またBRCA遺伝子の変異が陽性である患者の家族に対しては、遺伝カウンセリングを実施するよう体制を整えています。

### 【診療のフローチャート】



H25.9.10現在

## 遺伝カウンセリング

欧米では、家族歴からHBOCの疑いが濃厚な患者やその家族に対し遺伝カウンセリングを行い、希望者にはその遺伝子検査を行い、治療方針の決定や検診や経過観察の方法を特化するなど診療に役立てることが標準的な診療になっています。

一方、日本では、遺伝カウンセリングをはじめ遺伝子検査も保険適用外であったため、検査自体をする患者さんも少なく、体制が整っていないのが現状です。しかし、HBOCの患者において、「遺伝」という課題に家系全体が目を向けていく必要性があります。

そのために当院では、山梨大学の久保田健夫教授・中込さと子教授に協力を得て、遺伝カウンセリング外来を開設し、BRCA変異陽性患者、およびその家族にHBOCについての情報を提供していきます。

# 第1回 地域連携研修会が 開催されました。

7月9日(火)、連携登録医の先生方を対象に、当院研修室にて「第1回山梨県立中央病院地域連携研修会」を開催しました。当院アレルギー・リウマチ内科 神崎医師により「関節リウマチ治療の医療連携を考える」と題して講演を行いました。連携登録医の先生方20名にご来院いただき、院内からは医師・看護師等22名が参加いたしました。講演のあと、連携登録医の先生方と当院の医療連携について意見交換を行いました。ひとり一人の先生方からご意見をいただき、貴重な時間を過ごすことができました。いただいたご意見を参考にして、さらなる円滑な病診連携に努めていきたいと考えています。

次回は、11月21日(木)に「慢性腎臓病の病診連携を考える」をテーマに、当院腎臓内科 若杉医師による講演と、ディスカッションを行う予定です。後日、案内を通知致しますので、是非ご参加ください。



## 紹介状のある初診患者さんは、患者さんご自身による 電話予約や、かかりつけ医によるFAX予約ができます。

当院では、日頃よりかかりつけ医を持っていただくことをお勧めしています。体調に変化があったときはかかりつけ医に相談の上、紹介状(診療情報提供書)を持って受診してください。

紹介状のある初診患者さんは、初診の予約ができます。予約をすることで初診はさらにスムーズになります。

### 電話予約 の流れ

- 1 **かかりつけの医院を受診**  
紹介状を  
もらってください

### 2 専用ダイヤルにお電話 以下にお電話ください

**055-253-7900**  
9:00~17:00 月~金(祝祭日除く)

- お電話前に  
準備して  
ください
- ①紹介状
  - ②電話診療予約申込書
  - ③当院の診察券(お持ちの方は)

### 3 受診当日

ご予約30分前に総合案内に  
お越しください

お持ち  
いただく物

- ①紹介状
- ②電話診療予約申込書
- ③保険証 ④当院の診察券
- ⑤受給者証  
(老人医療、公費等該当する方)